

フィジー共和国とトンガ王国のカバ文化

| | |
|------|---|
| 著者 | 金田 英子 |
| 著者別名 | KANEDA Eiko |
| 雑誌名 | スポーツ健康科学紀要 |
| 号 | 11 |
| ページ | 93-96 |
| 発行年 | 2014-03 |
| URL | http://doi.org/10.34428/00006660 |

フィジー共和国とトンガ王国のカバ文化

金田 英子

Kava drinking culture in Fiji and Tonga

KANEDA Eiko

はじめに

カバ(Kava, 学名: *Piper methysticum* G.Forster) は、現地語でヤンゴナ (yagona) という南太平洋諸島原産コショウ科のつる性常緑低木である。古来より社交の場や儀礼の場では、その根茎を磨りつぶし、水に浸して布で濾した飲み物が振舞われてきた。アルコール成分は含んでおらず、伝統的薬草の一つとしても用いられている¹⁾。これまでの研究ではカバの成分には鎮静、抗不安、抗ストレス作用があることから、パニック障害など精神疾患の治療で、その効用が報告されている^{2,3)}。そのいっぽうで、カバを日常的に飲用することが交通事故のリスクを高めたり⁴⁾、カバそのものの肝毒性が報告されている⁵⁾。日本では、カバの成分は、厚生労働省の無承認無許可医薬品監視指導の対象となっていて輸入が禁止されている⁶⁾。

2013年9月にフィジーとトンガを訪れる機会を得たので、今日では、このカバの杯を交わす文化(=カバ文化)が人々の生活にどのように浸透しているかを整理することにした。

主な訪問地

フィジー：ビチレブ島 (スバ, ナウソリ, ナン
デイー)

トンガ：トンガ・タブ島 (ヌクアロファ)

カバ文化

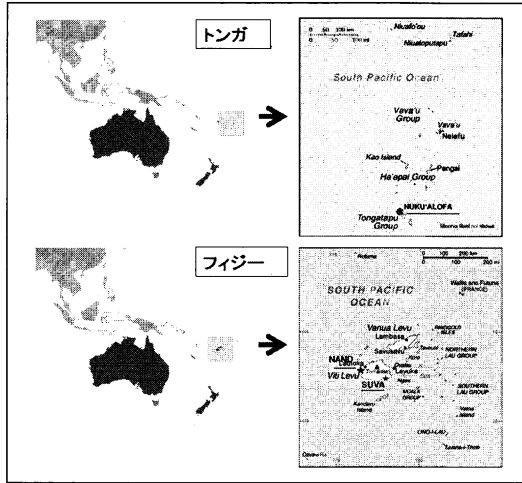
[フィジー]

◎スバ

フィジーの首都スバは、ビチレブ島の南東に位置している (地図1)。バスターミナルに隣接し、埠頭からもすぐ近くにある2階建の市場は、フィジーいち大きいと言われている。その2階のほぼ全面に、ヤンゴナの根や根茎が売られている (写真1a)。ヤンゴナを細かく砕き粉状にした根をワカ (waka)、根茎をレワカ (lewaka) という (写真1b)。現地の人のお話では、これを飲み物にしたものをカバ (kava) という。

市内には近代的なスーパーマーケットも多数あるが、そこではヤンゴナは扱っていない。

一般家庭には、ヤンゴナを磨りつぶす機械を置いていところもある。元来カバは、タノア (Tanoa) と呼ばれる4足の容器に注がれ、それをココナツの殻で作った受け皿 (杯) ですくって飲



地図1 フィジーとトンガの位置関係

[出典：Fact book (<https://www.cia.gov/library/publications/the-world-factbook/>)]

み干す。しかし今日では、洗面器大のタライに注ぎ、コップで飲んでいる。台所の流しに、受け皿となるタライを置いておく。水道の蛇口に布をひっかけ、その布の中にカバの粉を入れ、水を流しながらよくかき混ぜて濾過する。

実際に飲んでみると、泥の味がし、口に含んだ瞬間に舌がしびれる感覚がした。

◎ナウソリ

フィジー最大の川、レワ川岸の近くに市場がある。そこでもヤンゴーナは売られていた。客相手のカバスタンドはないが、商売の合間に気の合った者どうしがカバの杯を交わすという。

ヤンゴーナを絞り出す目の細かい袋に粉を入れる。粉の量は適量で、その袋の中にペットボトルの水を入れ、プラスチックのタライの中で、よく揉んで強く絞り出す(写真2a, 2b)。絞り出した汁を、ココナツの殻で作った受け皿(杯)で飲む。

市場の近くには、カバ専門のバーもあった(写真3)。

◎ナンディー

空港近くの市場の規模はスバほどではないが、

ヤンゴーナを販売していた。一般買い物客がカバを飲むような特別な場所やテーブルはないが、市場の隅のテーブルで、地元の男性たちが寄り合い、カバの杯を交わしあう光景が見られた。

フィジーの玄関口と言われているナンディー国際空港では、カバを入れるタノアは土産用として販売されており、魚や亀の彫りがほどこされ、大きさも多様であった(写真4)。また、観光客用に袋詰めされた解説付きのヤンゴーナも kava という名で販売されていた。

[トンガ]

トンガ王国は4諸島大小170余りの島々からなる。最大の島であるトンガタブ島は、首都ヌクアロファを中心にトンガの人口の4分の1を占めている。

フィジーほどカバ文化は栄えていないが、個人の家の庭先や個人の売店で看板を掲げ、ヤンゴーナを砕いた粉を販売していた。その数は決して多くはない。また観光客相手のカバサロンもあったが、日常的に営業をしているようには見受けられなかった(写真5)。

ヌクアロファのレストランでメニューにはなかったが、おもてなしとしてカバ儀式を体験することができた(写真6)。民族衣装を着た女性が、陶器の容器の中に袋に入ったヤンゴーナを手で絞り出し取り出すと、残った汁を小さなグラスに注いで差し出す。それはスバで体験した大胆な方法で抽出されたカバではなく、まさに“観光化されたカバ儀礼”であった。

むすびにかえて

今回は、2か国で、一般家庭でのカバ、市場でのカバ、そしてレストランでのカバと3つのカバ文化に触れることができた。とくにスバでは、カバ文化は着実に今日に受け継がれており、人々の

日常生活の中に、ごく普通に見られた。

カバが原因と言われている健康障害は、近代化されたカバの生成方法や日常的に飲みすぎるといった飲用方法に問題があり、カバそのものに弊害はないという見解もある^{7),8)}。しかし、滞在中に見た現地の新聞では、カバの日常的飲用が交通事故のリスクを高めるといった内容で、それはカバの飲用に警告を発するものであった⁹⁾。カバ文化を観光産業として積極的に採り入れようという動きの中で、科学的根拠にもとづいたこのカバに対する議論の決着を見るまでには、今しばらく時間がかかりそうである。

謝辞

今回の資料収集に協力していただいた、スバ市在住の Hemant Kumar 氏と、ヌクアロファの Linda Rose Café のスタッフの方々に感謝します。

<参考文献>

- 1) Kava.com (<http://www.kava.com/>, 12月9日現在)
- 2) Sarris J, Stough C, Bousman CA, Wahid ZT, Murray G,

- Teschke R, Savage KM, Dowell A, Ng C, Schweitzer I. Kava in the treatment of generalized anxiety disorder: a double-blind, randomized, placebo-controlled study. *J Clin Psychopharmacol.* 2013 Oct ; 33 (5) : 643–8.
- 3) Sarris J, Stough C, Teschke R, Wahid ZT, Bousman CA, Murray G, Savage KM, Mouatt P, Ng C, Schweitzer I. Kava for the treatment of generalized anxiety disorder RCT: analysis of adverse reactions, liver function, addiction, and sexual effects. *Phytother Res.* 2013 Nov ; 27 (11) : 1723–8.
- 4) Iris Wainiqolo, Bridget Kool, Berlin Kafoa, Elizabeth Robinson, Eddie McCaig, Aumea Herman, Shanthi Ameratunga, Kava use and risk of car crash injury: a population-based case control study in Fiji, Australasian Road Safety Research, Policing and Education Conference 2012.
- 5) 佐藤利之「健康食品 Kava-Kava による薬物間相互作用」『フェルマシア』日本薬学会, 42 (4), 2006
- 6) カバ (kava, カバカバ, kava-kava) 関連情報 (<http://www.mhlw.go.jp/kinkyu/diet/jirei/kava.html>, 12月9日現在)
- 7) Cairney S, Clough AR, Maruff P, Collie A, Currie BJ, Currie J. Saccade and cognitive function in chronic kava users. *Neuropsychopharmacology.* 2003 Feb ; 28 (2) : 389–96.
- 8) Loew D, Franz G. Quality aspects of traditional and industrial Kava-extracts. *Phytomedicine.* 2003 ; 10 (6–7) : 610–2.
- 9) Accidents Linked to Kava use, *The Fiji Times*, September 11, 2013

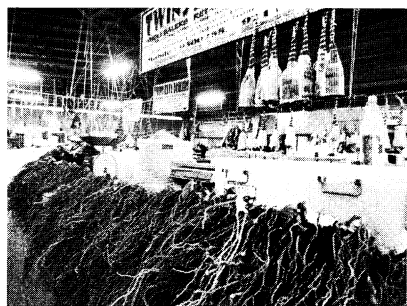


写真1a スパ市内の市場のカバ売り場



写真1b 粉にしたカバの根(左)と根茎(右)



写真2a カバの絞り出し(ナウソリ市場)

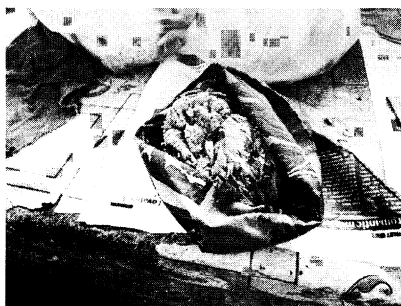


写真2b 絞り出した後のカバ



写真3 ナウソリのカババー



写真5 スクアロファのカバサロン



写真4 ナンディ国際空港の土産物店



写真6 レストランでのカバのおもてなし